【スマ・エコタウン晴美台】



所在地:南区晴美台1丁38



≪講評≫

小学校であった敷地が、まとまりある住宅地に生まれ変わった。エネルギーを共に創り出しながら、住宅素材の共通化で整った景観を、協定制度も活用し目指す、将に理想の住宅エリアを形成している。徹底されたオープン外構、隣り合う住宅の境界フェンスを低く、さらに少し奥に控えて共通の緑を生み出すなど、共有空間の広がりを生み出す工夫が可能な限りされている。オープン外構は、家庭毎の生活や演出が、公共空間ににじみ出し、これが単調な共通素材のまちに魅力を付け加えている。ソーラーパネルの設置や、充電ステーション、道路サイドのポケットパークなど、地域が一体となり地域価値を上げる可能性を体感できるまちとなっている。(藤本英子 委員)